

# 遠隔医療と データ・ガバナンスの共創

— 「SDG3:すべての人に健康と福祉を」が実現する社会へ—



2021年**3月29日**(月)  
12:50～18:00

オンラインでの開催と  
なりますので  
お申し込みは右記  
QRコードを読み取り  
必要事項をご記入くださいませ



## セッションI

医療データ・ガバナンス

## セッションII

遠隔授医療教育

## セッションIII

外国人診療の課題と遠隔医療



【総司会】  
大賀 智  
(九州大学)



中島 直樹  
(九州大病院)



西田 隆  
(NRM  
ホールディングス)



小塚 真裕  
(岡山大学)



寺本 操透  
(九州大学)



成原 慧  
(九州大学)



菊川 誠  
(九州大学)



森山 智彦  
(九州大病院)



上田 真太郎  
(九州大病院)



北原 秀治  
(東京女子医科大学)



多川 孝生  
(九州大学)



大平 健司  
(大阪大学)



相良 理香子  
(九州大病院)



有田 奈未  
(九州大病院)



中村 英生  
(株式会社JTB)



岩元 陽子  
(MICかながわ)

\*各セッションの開催時間と報告内容の詳細は裏面のタイムスケジュールをご確認ください

【主催】九州大学アジア・オセアニア研究教育機構  
(文化変動クラスター、医療・健康クラスター)  
九州大学大学院統合新領域学府ライブラリーサイエンス専攻  
【共催】九州大学人社系協働研究・教育commons



Department of Library Science

— 「SDG3:すべての人に健康と福祉を」が実現する社会へ—

# 遠隔医療とデータ・ガバナンスの共創

このシンポジウムでは、遠隔医療とデータ・ガバナンスの共創をテーマとして、「医療」「技術」「政策」「市場」「社会」などに起因する課題を包括的に捉え、「SDG3:すべての人に健康と福祉を」の実現のための道筋を検証します。

セッション1は医療情報のアクセスを保障するためのデータ・ガバナンスを医療・情報・市場という視点から、セッション2は遠隔医療教育を医療・技術・政策という視点から、セッション3では外国人診療などの医療コミュニケーションの課題を遠隔医療の展開を見据えて、医師・通訳・コーディネーターの視点から掘り下げていきます。

## 【PROGRAM(プログラム)】

12:30-12:50 開場・受付

12:50-13:00 開会挨拶

清水 周次 (九州大学副理事 / アジア・オセアニア研究教育機構・医療健康クラスター長 / 九州大学大学院アジア遠隔医療開発センター長)



13:00-14:30 セッションI「医療データ・ガバナンス」モデレーター:大賀 哲 (九州大学大学院法学研究院・准教授)

【報告】中島 直樹 (九州大学病院・教授 / メディカル・インフォメーションセンター長)「Portable Health Clinic (PHC) 活動の理念と展開」

西田 隆 (NRMホールディングス株式会社・執行役員 / 技術フェロー)「情報化社会における情報共有のありかた」

小塚 真啓 (岡山大学大学院社会文化科学研究科・准教授)「リッチな情報流通・連携を実現せよ! :社会実装のためのICT・社会科学の高度連携を目指して」

【討論】寺本 徹透 (九州大学大学院法学研究院・教授) / 成原 慧 (九州大学大学院法学研究院・准教授)

14:30-14:45 休憩

14:45-16:15 セッションII「遠隔医療教育」モデレーター:大賀 哲 (九州大学大学院法学研究院・准教授)

【報告】菊川 誠 (九州大学大学院医学研究院・講師)「コロナ禍における卒前医学教育のオンライン授業の取り組み」

森山 智彦 (九州大学病院国際医療部・准教授)「医療者間の遠隔医療教育の現状と課題」

上田 真太郎 (九州大学病院アジア遠隔医療開発センター・学術研究員)「国内外の遠隔医療教育における技術的課題」

【討論】北原 秀治 (東京女子医科大学先端生命科学センター・准教授) / 多川 考央 (九州大学情報基盤開発センター・准教授) /

大平 健司 (大阪大学情報推進本部・講師)

16:15-16:30 休憩

16:30-18:00 セッションIII「外国人診療の課題と遠隔医療教育」モデレーター:大賀 哲 (九州大学大学院法学研究院・准教授)

【報告】相良 理香子 (九州大学病院国際診療支援センター・専任医師)「九州大学病院における外国人患者受入れの実際と遠隔医療相談の展望」

有田 奈未 (九州大学病院国際診療支援センター・通訳)「医療通訳者兼外国人患者受入れ医療コーディネーターとしての役割」

一求められるコミュニケーション能力」

中村 英生 (株式会社JTB 福岡支店営業2課・グループリーダー)「ふくおか国際医療サポートセンターの事業概要と課題について」

【討論】岩元 陽子 (MICかながわ・副理事長 / 通訳コーディネーター / 英語通訳)

18:00-18:10 閉会挨拶

久保 智之 (九州大学副学長 / 附属図書館長 / アジア・オセアニア研究教育機構・文化変動クラスター長 / 大学院人文科学研究科・教授)



【主催】九州大学アジア・オセアニア研究教育機構  
(文化変動クラスター、医療・健康クラスター)  
九州大学大学院統合新領域学府ライブラリーサイエンス専攻  
【共催】九州大学人社協働研究・教育 commons



Department of Library Science